

# 求める会ニュース No. 970

## 10月全体会報告

10月16日(水) 10:00~12:30

### 検討事項

#### 1、会の今後に向けての具体的な動き

- ・生産者を訪問し、話し合っている11/11:青垣町の足立さんの予定。浄慶さん、和歌山のトントンさん、影山製油所の影山さんもこれから訪問予定。

#### 2、収穫感謝祭の催しものについて

\*マルシェ: 10:30~13:00

\*フランス大和さんのミニコンサート  
13:15~14:00

\*健康チェック: 10:30~12:30

- ・内容はマルシェ形式で、大体去年と同じ。
- ・喫茶: ケーキとお茶(400円×70食)、現金で
- ・お茶席: (300円×30席)
- ・食事等: 有機野菜または準じたお弁当(800円×110食)「ももんが」40食、「むすび食堂」50食、「ひなび食堂」20食。  
炒り大豆おにぎり(100円×50個)、味噌汁(100円×100食)、ゆで卵、フランクフルト、事業部のパン、影山さんのさつま芋の天ぷら、玄米おはぎ(ももんが)、菜の花の会会員の米粉のシフォンケーキ、ビーガンのカップケーキ(むすび食堂)等の予定。
- ・食堂: 会議室A、スタジオ、味噌汁、お茶は食堂2か所に置く。
- ・会員の方のお手伝いをお願いします。
- ・即売品(ケーキ、佃煮等)を作っていただけの方、募集中。

#### 3、芦屋ファーマーズマーケット: 10月26日(土) 12:00~16:00、芦屋市・宮塚公園近郊の生産者の有機野菜等の出店。

#### 4、影山製油所からのクラウドファンディングの協力依頼について

別刷りの用紙を読んで下さい。

#### 5、8/13~8/16の「あしの会」の配送中止時の収支確認報告

### 報告事項

#### 【生産者担当】

- ・野菜 376コンテナ
- ・今年は台風の被害がなく、端境期を迎えることなく、冬野菜に移れそうです。
- ・高温多湿で野菜の傷みが早かった。エンサイはゆがかないで、ニンニクと炒めると美味しいそうです。また、ゆでる時は水に油を入れると黒くならないそうです。
- ・市有研との話し合い: 10/25
- ・卵: 産卵は何とか数を揃えられる程度です。(橋本さん)
- ・米: 稲刈りが終わり一段落(高木さん)。
- ・大豆: 収穫感謝祭の大豆即売はありません。
- ・果物: りんご: 秋映えの申し込みが多く、不足になり、シナノスイートが届きます。
- ・温州みかんの注文書配布中
- ・牛肉 12月の注文を11月の全体会で取ります。

#### 【会員担当】 会員数204名

- ・味噌開き(10/23): 好評でした。次回も開催予定
- ・地域集会で会のこれからの事について、感謝祭のお手伝いの依頼。

#### 【学習研究担当】

- ・大豆畑トラスト: 市川の永菅さんの畑で収穫祭があります。

#### 【事業部担当】 感謝祭即売: いつもの品物、蓮根、藤本水産の干し海老など取り揃えます。

#### 【広報・庶務担当】

- ・収穫感謝祭の案内状作成、送付。

#### 【会計】

- ・前期会計報告。会計監査(10/28) 予定

#### 【渉外担当】

- ・10/26(土) ビレッジライフ懇話会  
15:00~17:00 「ローカルエコノミーの作り方」小泉博明氏

・11/24 (日)「オーガニックフィルム&フェスタ」映画3本上映(無料)とマルシェ  
場所 大和肥料(株) JR 尼崎駅西徒歩7分

・11/22 (金) 13:00~16:30 地域農政フォーラム「コウノトリが育む農法の展開と今後の課題」神戸市勤労会館 308 号室 1000 円

### 食料環境セミナー報告

「水道民営化で水はどうなるのか」

アクアスフィア水教育研究所

代表 橋本淳司さん

9月26日(水) 10:30~12:00

東京等の大都市と地方都市、過疎化した村では水道料金が違うのはどうしてでしょう。

その算出方法は、分数式の分子の部分には施設設備費(ダムや浄水施設、水道管などの設置、維持費用)、運営費(職員給与、支払利息、減価償却費、動力費や光熱費)などのコストがきます。それを分母の給水人口で割って計算します。

大都市は水道管1キロに約1万人が暮らす。地方都市では千人が暮らし、過疎化の村では百人以下の所もある。このように分子、分母の数字が異なるからです。

現在の生活用水の使用料は水洗トイレの流す量や洗濯機、シャワーヘッド、食器洗浄機なども節水型になっており、高度経済成長期と比べると一人当たりの水使用量が減少し、日本の人口も減り、当時作られた施設は当初の需要予測を大きく下回っています。

水を大量に使用する病院、ホテル、大規模店舗、福祉施設などは自前の井戸を持つようにもなりました。大口需要を失い、水道業者は大幅な減収になりました。水道は高度経済成長期を中心に整備され、現在の普及率は98%になりました。しかし国の法定耐用年数40年を経過した水道管が15%、法定耐用年数の1.5倍を経過した管路も年々増えています。国は新しくするように求めています、1キロメートル当たり1億~2億円かかるため難しいようです。そのうえ浄水場などの施設の老朽化、本来は過剰になった設備の縮小もしなければなりません。ところが1980

年に全国に7万6千人いた水道職員は2014年には4万6千人に減り、専門性の高い技術や水環境についての知見を持つ人が失われつつあり、災害時などの深刻な事態に対応出来ない状況もあるようです。

その全国の4割の自治体が水道管を通している配管の正確な図面を持っていないそうです。このような問題に対応しようとして2018年に改正水道法が出来ました。

自治体が事業許可を取得し、水道法上の法的な責任を負う、そして民間企業が水道料金を直接收受して、水道サービスを実施するという事が可能になりました。

水道の民間委譲は外国でも行われていますが、水道料金の高騰、水質の悪化、災害対応の懸念、設備投資の不履行、管理運営レベルの低下などの問題があり、民間から公営に戻っている国が多くあります。水道をとりまく環境は厳しいものがあります。そのうえ、私達は上水道の認識が薄く、おいしい安全な安水水を求めてしまいます。

橋本先生は、今後は水道の現状をいかに地域で共有するかが重要で、50年後の自分の住む町をイメージし、どのようなサービスが必要か、どのくらいの負担が可能かを行政と市民が議論していく必要があると言われていきます。

(ジェームス山G 高橋京子)

### 次回食料環境セミナー

「神鋼石炭火力発電所の増設計画と神戸市域の大気汚染を考える」

神戸の石炭火力発電所を考える会

菊井順一さん

11月27日(水) 10:30~12:00

## 2019年“おいしいね！”が育てる元気Ⅲ 味噌開き



日時 10月7日(月曜日) 10:00~13:00

場所 神戸学生センター(1F サロン室)

参加者: 2月の味噌作りに参加された10名 求める会7名

“おいしいね！”が育てる元気シリーズの“お味噌を作る3回目”の味噌開きをいたしました。

今年2月に仕込み、倉庫でしっかりとお休みをしていた大小2甕(3単位 約15kg)のお味噌を皆さんと一緒に開けました。カビもなくいい匂い! おいしそう! 甕の味噌をなめておいしさを確認、期待どおり。早速お持ち帰り用パックに詰め替えました。

また、大徳醤油の“手作り醤油キット”で1年間手塩にかけ出来た醤油を披露。もろみ味噌、手作り豆腐で味わいました。

昼食は求める会メンバーの大豆、味噌、野菜などを使った手作り料理(美味!)と、煎り大豆入りのごはん、昨年のお味噌を使った味噌汁、そしてデザートも! 参加された皆さんの絶賛を浴びながら? 料理の説明や、安全な食べ物の大切さを次世代に伝えたいと、お話ししながらの昼食会でした。

若い方たちも食の安全、安心の大切さ、むかしふう? 手作り料理、野菜のおいしさを再認識されたようで、「今夜は早速、このお味噌を使って味噌汁を作ります」と、口々に意気込みを語られていました。

来年の“おいしいね!”シリーズⅣの味噌作りのお知らせ、収穫感謝祭へのお誘いをし、楽しい味噌開きを終えました。  
(センターG 岡部 真理子)

### 追悼文 山崎延子さんを偲んで

長年、求める会の代表と事務局長をしてくださった伊勢グループの山崎延子さんが、老衰のため93歳でお亡くなりになりました。

山崎さんが代表になられたのが1982年で、会員も1000人近くいましたし、野菜の生産者も十数名おられた時代で、油の影山さんやリンゴの小松さんとも、このころ提携しています。

牛乳の低温殺菌もこのころからです。高温殺菌では牛乳のたんぱく質が変性するので低温にしてほしいと、当時、氷上酪農協の金川さんと話し合いをして、1985年に設備が完成し、見学にも行きました。

当時は専従の稲田さん、神戸大学の保田先生も皆若く、力がみなぎっていた時代です。

いつも穏やかな山崎さんと市島や氷上に行くとき、神戸電鉄の各停に乗って、のんびり子育ての話や家族の話などをしながら通った思い出があります。

山崎さん、本当にありがとうございました。

(ジェームス山G 高橋 京子)

11月のカレンダー

11月13日(水) 部会

11月16日(土) 収穫感謝祭

11月20日(水) 全体会、自動引落とし日  
共同購入申込締切日



### 11月全体会議題

- ① 会の今後に向けての具体的な動きについて
- ② 収穫感謝祭の反省
- ③ 影山製油所からのクラウドファンディング協力依頼について
- ④ ゲノム編集の学習会について



## 第42回 収穫感謝祭

雨天決行 入場無料

2019年11月16日(土) 10:30~14:



「遺伝子組み換え」と  
「ゲノム編集」

🍪 手作りケーキと  
コーヒー・紅茶  
おうすと  
手作り和菓子

🌸 芥川さんの陶器市



マルシェ 10:30~13:00

\*市有研 \*リンゴ・ミカン \*影山製油所  
\*丹波乳業 \*葉香製茶 \*あしの会  
\*大徳醤油 \*俵養蜂場 \*高木・池野さん  
のお米 \*有機野菜を使ったお弁当  
\*手作りケーキ・お惣菜

★イートインコーナーあり!

★マイバッグをお持ちください



フランス大和さん  
のミニコンサート

13:00~14:00  
(無料)

♥健康チェック

(ろっこう医療生協)

10:30~12:30

### 大豆収穫祭のお知らせ

日時:11月23日(土) 9:45~14:00頃

集合場所:市川町文化センター

〒679-2315 兵庫県神崎郡市川町西川辺  
(無料駐車場あり)

☆会場へ集合後、畑へ移動します。時間厳守で  
お願いします。

参加費:小学生以上 550円 小学生以下  
無料

お昼の軽食(お汁とごはん)・ボランティア  
保険付き

定員:40名(先着順)

申し込み締め切り日:11月14日

持ち物:汚れてもいい服装、長靴、軍手、タオル、  
お茶、お汁用のお椀、茶わん、箸、カッ  
パ(雨天時)

主催:ひょうご大豆畑トラスト運動実行委員会  
問い合わせ先:実行委員会 奥谷(あしの会)

TEL 072-773-6121

### 影山製油所支援のお願い

今日のニュースと一緒に上記の件のプリン  
ト(3枚組)が入っています。内容をお  
読みいただき、期日(11月20日)までに  
事務所までFAXを送って下さいますよ  
う、ご協力をお願いいたします。

### 食料環境セミナー

「神鋼石炭火力発電所の増設計画と  
神戸市域の大気汚染を考える」

11月27日(水) 10:30~12:00  
神戸の石炭火力発電を考える会

菊井 順一さん

会場:神戸学生青年センターホール  
参加費:600円

主催:(公財)神戸学生青年センター

ニュース969号3面の「プラスチックの話」  
は、朝日新聞2019年5月30日の朝刊の記  
事からの抜粋であることをおことわりしま  
す。